

埼玉県ドッジボール協会関係者 各位

## 新型コロナウイルス感染症の県ドッジボール協会の対応について

令和2年2月27日  
埼玉県ドッジボール協会  
理事長 須賀 憲

令和2年2月26日、安倍総理は、総理大臣官邸で第14回新型コロナウイルス感染症対策本部を開催し、その議論を踏まえ、次のように述べました。

「前略、

イベント等の開催について、現時点で全国一律の自粛要請を行うものではないものの、地域や企業に対し、感染拡大防止の観点から、感染の広がり、会場の状況等を踏まえ、開催の必要性を改めて検討するよう要請したところです。その上で、政府といたしましては、この1、2週間が感染拡大防止に極めて重要であることを踏まえ、また、多数の方が集まるような全国的なスポーツ、文化イベント等については、大規模な感染リスクがあることを勘案し、今後2週間は、中止、延期又は規模縮小等の対応を要請することといたします。

後略」

この発表を受けて、埼玉県ドッジボール協会正副理事長で協議の下、主催事業は終了していること、また、共催、協力事業については参加チームが限られていることから、県協会並びに加盟チーム一律の不参加や自粛はせず、各チームで自主的な判断をお願いいたします。

また、この内容はあくまでも現時点の見解であり、今後の感染拡大によっては随時、変更される可能性があります。